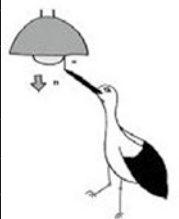


みんなで取り組もう

豊岡エコポイント 17



市では、環境行動の成果が形となって表れ、実感できる仕組み「豊岡エコポイント」を実施しています。抽選会や商品などの情報をシリーズでお知らせします。《問合せ》環境経済課
☎23-4480

第5回市民エコポイント 抽選会を開催!

▽日時 3月23日(日)午前10時30分～午後3時

▽場所 豊岡稽古堂(豊岡市役所本庁舎前)

◇市民エコポイント10ポイントで1回抽選ができます。(空くじなし)

◇電動アシスト自転車などの環境賞品や地産賞品が当たります。

◇抽選会の賞品を提供・協賛いただける事業所は連絡ください。

◇市民エコポイントがもらえる環境行動は、下記32項目です。ポイントを集めて抽選会に参加しましょう!

《環境行動およびポイント等》

対象行動	ポイント	単位等	対象行動	ポイント	単位等
1 電気使用量前年同月比マイナス達成	5	1カ月分	21 豊岡市健康ポイント制度への加入	1	加入時
2 「コウノトリの舞ブランド」商品の購入	1	1品	22 豊岡市歩キングコーススタンプラリー	10	完歩
3 「コウノトリ育む農法で作ったお米」の購入	1	1袋	23 太陽光発電システムの設置	10	1件
4 有機JAS商品の購入	1	1品	24 ペレットストーブの設置	10	1件
5 「コウノトリの舞」農産物の生産	10	1農家・年間	25 市内産木質ペレットの購入	1	10kg
6 「コウノトリ育む農法」による栽培	10		26 薪ストーブの設置	10	1件
7 有機JAS商品の生産	10		27 市内事業者が製造・販売する薪の購入	1	10kg
8 耕畜連携堆肥の利用	10	3,000円分	28 豊岡版エコハウスの新築	10	1軒
9 LED照明への買い替え	1		29 豊岡版エコハウスのリフォーム	5	1軒
10 電気自動車の購入	10	1台	30 生ごみ処理機の購入	5	1台
11 電気自動車の使用	10	1,000kmごと	31 家庭用燃料電池(エネファーム)の設置	10	1基
12 グリーンカーテンの実施	10	1回	環境経済型事業認定商品の購入		
13 環境イベントへの参加	1	1回	COCORO商品(ティーアンドエムズ)		
14 夏休み子ども節電自主学習への取り組み	10	1回	米粉ミニカステラ(とよおか福祉会)		
15 BDF燃料用の家庭用廃油の持ち寄り	1	1容器	米粉パン・スイーツ(ブーランジュリーモン)		
16 うちエコ診断の受診	10	1回	32 遮熱塗料の塗布(北近畿緑地建設)		
17 エコ検定の合格	5	1回	遮熱断熱塗料・コートの塗布(総美)		
18 ペレット原料の持ち込み	5	1回	炭素繊維による建物外部での木造耐震補強工事(川嶋建設)		
19 e通勤の実践	5	1カ月分	建物外部での木造耐震補強工事(中川工務店)		
20 ノーマイカーデーへの参加	1	1回	1工事		

平成26年度

高齢者等農作業生きがい対策事業

有害鳥獣防除柵(金網柵・電気柵・ネット・トタン)の設置に対して、農家単位で補助金を交付します。

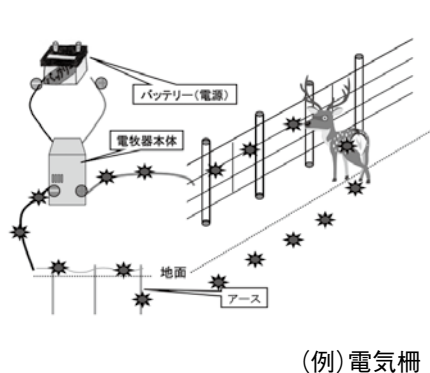
▽対象者

市内に住所を有し、平成26年4月1日現在で60歳以上の方

▽補助率

防除柵設置に係る資材費の2分の1 ※補助金額の上限は次表のとおり

防除柵の種類	上限額
金網柵	7万5千円
電気柵・ネット・トタン	3万5千円



▽補助の要件

有害鳥獣による農作物被害を未然に防ぐための防除柵設置で、次の要件を全て満たすもの(一世帯一回限り)

① 自給農作物を栽培する所有(市内)の畑における設置である

② 事業採択後の新規設置である(事前着手は不可)

③ 設置場所が集落等の実施した大規模な防除柵設置区域内でない

④ 本事業以外の補助金を受けていない

⑤ 事業採択後、5月中旬頃に防除柵の設置が完了する見込みである

▽申込方法

電話で、住所、氏名、年齢、電話番号、設置場所を連絡してください。

▽申込期限

3月7日(金)

※応募多数の場合は抽選 《申込み・問合せ》 農林水産課 農政係 ☎23-1127 または各支所地域振興係

地域包括支援センターだより

もし、自分や家族が病気で入院し、介護が必要になったら

地域包括支援センターは、退院後の生活が安心できるよう、入院中から相談を受け、さまざまな機関と連携し、安心して退院後の生活が送れるよう支援します。

入院から退院までの流れを、事例で見てください。

地域包括支援センターでは、高齢者やその家族から相談を受け、さまざまな機関と連携

し、退院後の生活の準備をお手伝いします。また、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、高齢者やその家族が抱える悩みや、心配ごとなどの相談を受けます。保健師や主任介護支援専門員、社会福祉士などが相互に連携し、

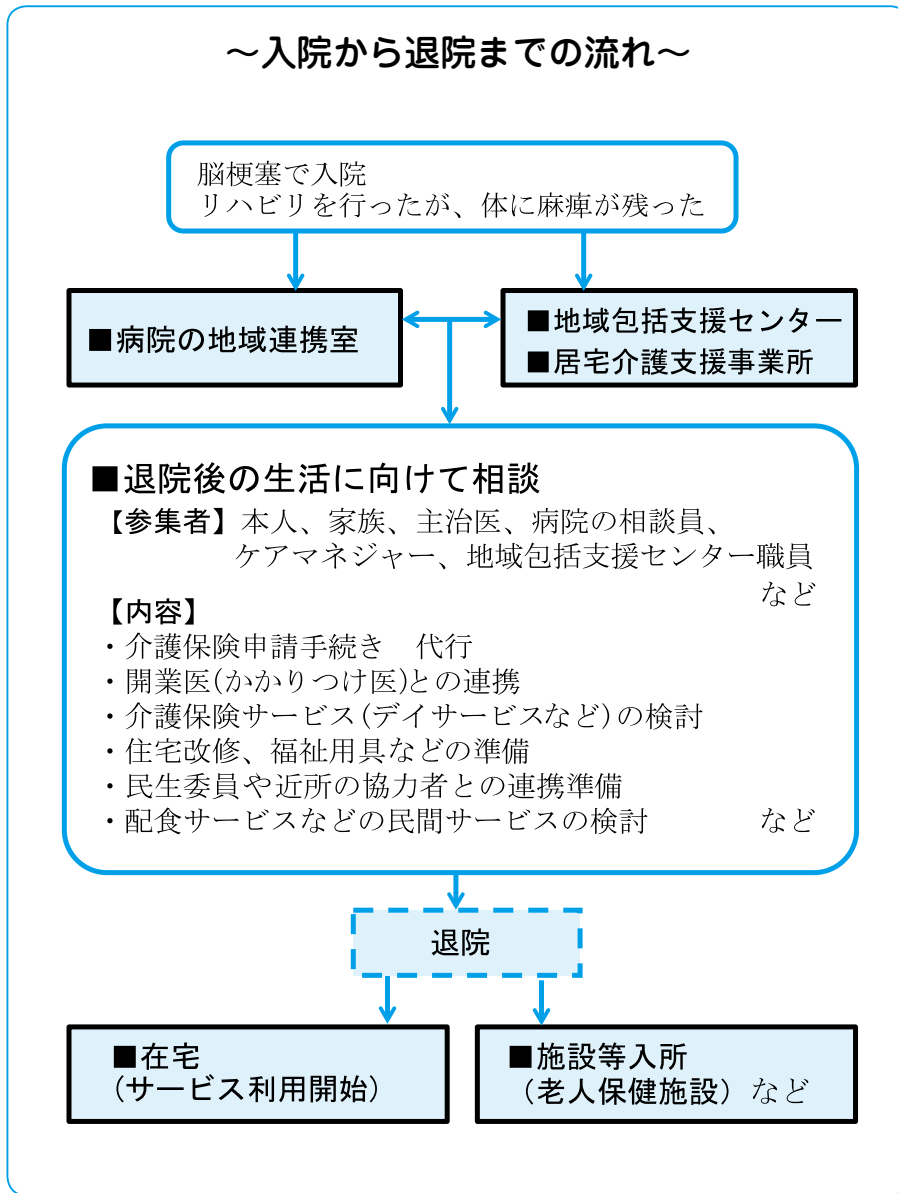
支援を行います。介護などに関する困りごとや心配ごとは、まず、近くの地域包括支援センターに相談してみてください。

(例)脳梗塞後遺症の右片麻痺が残り、一人で歩くことができない状態での退院

- 1 病院の地域連携室の相談員に相談したところ、介護保険申請を勧められた。
- 2 病院の相談員が地域包括支援センターを紹介し、家族は市役所で介護保険の申請を行った。
- 3 地域包括支援センター職員が中心となり、退院に向けた開業医との連携や、サービス利用の準備を行った。
- 4 リハビリを受けながら在宅で生活することができた。



～入院から退院までの流れ～



■各地域の地域包括支援センター

相談窓口	担当地域	住所	電話
豊岡地域包括支援センター	豊岡	立野町12-12	24-2409
城崎・竹野地域包括支援センター	城崎・港地区	城崎町湯島625-9	32-4599
城崎・竹野地域包括支援センター(竹野分室)	竹野	竹野町須谷1478	47-1425
日高地域包括支援センター	日高	日高町祢布891-2	42-0158
出石・但東地域包括支援センター	出石	出石町福住1302	52-7015
出石・但東地域包括支援センター(但東分室)	但東	但東町出合433-1	54-0515